

も く じ

1. 会の案内
2. 展示解説
3. 定例会
4. 館内研修
5. 館外研修
6. 文化祭参加
7. こどもフェスタ参加
会員募集案内

平塚市博物館

展示解説ボランティアの会

1. 会の案内

**博物館の展示物解説を通じて、博物館と市民の皆様
の橋渡しを目的として活動を続けています。**

展示解説ボランティアの会（展ボラの会）は、平塚市博物館が市民の皆さんや来館された方に、身近で親しみやすい場所となるよう、館内をわかりやすく解説・案内をする活動を行っています。私たちの会は、平成11年（1999）4月に発足し、現在まで継続して活動中です。

2. 展示解説

一般の来館者や団体のほか、学校の授業の一環として来館される生徒に展示解説を行っています。「我がまち平塚」をもっと知っていただけるよう解説・案内活動に努めています。平塚市博物館は6分野（考古・歴史・民俗・生物・地質・天文）にわたる地域総合博物館で、知識を深めるのにふさわしい場所と思います。



小学校の展示解説の様子

3. 定例会

定例会は原則、毎月第1・3木曜日の午前中に行っており、博物館との連携を図り、イベントの企画や情報交換等を行っています。



定例会の様子

4. 館内研修

解説を行うには幅広い知識が必要です。そのため、学芸員による研修、講習会等を重ねています。また、会員相互によるミニ解説なども行い、知識を習得しています。



学芸員による特別展解説の様子



会員によるミニ解説の様子

5. 館外研修

令和5年の館外研修は6月8日に、NHK大河ドラマの「どうする家康」にちなんで、平塚の家康に関わる史跡（清雲寺、日枝神社、中原御殿跡、善徳寺など）を巡りました。



清雲寺門前にて

中原日枝神社で集合写真

6. 文化祭参加

平塚市博物館では、市民と学芸員が活動するワーキンググループが地域の自然と文化を調べ、成果をまとめています。これらの成果を文化祭で展示・発表・実演しています。

展ボラの会は、平成11年に文化祭がスタートして以来、常設展示部分を分かり易く、パネル展示での発表を続けています。

今年度の文化祭は、令和6年2月3日（土）～25日（日）に開かれ、展ボラの会は「ジオラマを通して見る平塚宿の今昔」をテーマとして、分かりやすいよう工夫した展示を行いました。



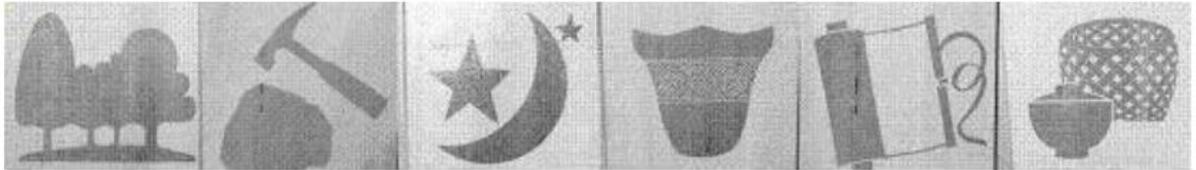
上；文化祭の看板
下；会場風景



展ボラの会の展示

7. こどもフェスタ参加

毎年5月上旬に行われる博物館『こどもフェスタ』に毎回参加しています。令和5年度は、4月29～30日に「こどもフェスタ」として、博物館の主催行事で実施されました。展ボラの会は「探してみよう これなーんだ」をテーマに、館内1階の展示物をもとにクイズを作成し、子供たちに挑戦してもらいました。参加人数は2日間で、118名でした。



展示解説ボランティアの会

ご一緒にませんか、楽しいですよ



文化祭展示作業中の集合写真

会員募集中

会の紹介

博物館の来館者に展示品等の解説・案内をするため、平成11年4月に発足し、会員は現在17名（うち女性2）です。

活動内容

会員は週1日、常設展、特別展などの解説・案内をしています。また、月に2回の定例会で、会員相互の情報交換、学芸員による「特別展、その他展示の解説」などを受け、勉強をしています。

会員募集中

人との出会いや、知的好奇心を満たす事が出来ます。特に資格はいりません。あなたも参加しませんか。お申し込みは気軽にお声掛けいただくか、下記にご連絡ください。

平塚市博物館 TEL 0463-33-5111

入会していただく・・・

1. 来館の方への解説・案内で、良く分かったと喜んでいただくと達成感が得られます。また、色々な年代の人とコミュニケーションする楽しみがあります。
2. 各分野の学芸員からの講習により、他では得がたい知識や最新情報が得られます。さらに会員相互の情報交換等で、生涯学習や自己啓発を続けることができます。
3. 共通の目的を持った仲間と活動することで、グループ活動の良さを実感できます。活動は担当の曜日（週1日）と月2回の定例会（木曜日）になります。
4. 色々な年代の方が、知的好奇心を満足させることで、いつまでも活動的に過ごせます。

ただ今会員募集中です。特に資格はいりません。

最初に学芸員による新人研修や、曜日班のOJTが有ります。不得手な分野は会員がフォローします。

特に、お仕事が一段落された方、リタイアされた方には、最適のボランティアです。